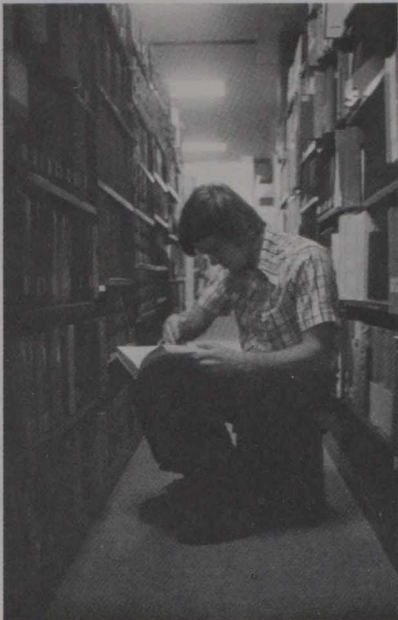


科学などに及ぶ。ほとんどの非公立の研究機関は通常、大学に所属するかあるいは大学と密接に連携しており、大抵はそのキャンパス内におかれている。

(3)

私は日本でよくこう聞かれる。カナダでいちばんいい大学はどこですか、東大や慶応にあたるのはどの大学ですかと。私の答えはいつも同じだ。いちばんいいのもどの分野での話ですか、またどの分野の学生にとってですか。むしろ国際的にも評価の定まった古い大学もあることはある。しかし、本当のよきは学部の質と、その分野における講座の質によるものである。その学科の教授陣は、独創的なすぐれた研究によって一流の学者として認められているか。学生達の知的レベルは高いか、学習意欲は高いか、その



内容は高度であるかどうか。特に大学院課程については、多くの大学の厳密な比較研究による以外、正しい解答は得られないであろう。法律部門で第一位にランクされる大学も、医学部は第十位であるか

もしれず、経済学では三位であっても、ロシア文学ではヒリカもしれないのである。

学部課程に関するかぎり、ほかの国では時おり見つけられるような、トコロテン式に誰でも卒業させてしまったり、低い入学基準とそれよりもっと安易な卒業資格によって大量の学生を集める巨大な私立教育機関のようなものは存在しない。四年間テニスばかりやって遊んでいられるような大学はない。これには多くの理由があるが、なかでも、学園における規範の一切が学部当局の手にあること、そして公立私立を問わず、一切の大学がほぼ完全にその財政を政府に頼っているということが大きい。

(4)

カナダの大学は自治組織である。大学の方針は各学部・学科の教職員および評議会によって決定される。入学・卒業資格の判定は各学部（経済学部など）が行なうのが通例であり、学科（芸術学科、工学科など）ではカリキュラムを決定し、さらに当該学部長の承認を経て教授陣の採用を行なう。学科はまた、俸給および昇進人事についての原案を作成する権限を持っている。組織はあらゆるレベルにおいてかなり民主的に運営されている。各委員会は選挙によって構成され、学部主任から学長まであらゆる管理職は公開の推薦を経て、あるいは若干の投票方式によってのみ任命されるしくみになっている。ほとんどどこでも学生たちはあら

## 私のカナダ留学

原孝一

外国留学は今日もう珍しいものではなくなったとよく言われる。海外旅行が年々盛んになり、一年に何百万人もの人々が海外へ出るほか、短期の語学留学も海外旅行化してきた現在、学位をめざしての学位留学の本当の生活が、それらのいわゆる「楽しいイメージ」の影になっかき消されてしまったように思う。僕は別にその「楽しい」生活を批判しているわけではないし、またその立場にいるとも思わない。

しかし数か月間語学留学した僕自身の体験から言うと、自分自身しか自分自身をばる環境にいない場合とそうでない場合とは、その生活ペースが違うと言わざるを得ない。たとえばその生活環境がすばらしい自然と沖に沈みゆく夕陽の輝き、魅力的な街並、次々と行なわれる興味深いフォーク・フェスティバルによって特徴づけられるものなら、ちよつと気のきいた人生を歩もうと思っている人は誰でも、好奇心とカメラを持ってあちらこちら出向いて行ってもしかたのないことだと思ふ。しかし学位留学ともなれば、特に最初の一年は自分がどのようにすればらしい生活環境にあるにしろ、そんな余裕はまずないだろうと思ふ。

僕自身、このすばらしい街、モントリオールに生活しながら、まだその「すばらしさ」を体験したことがなく、知っているのは大学キャンパス、図書館、それに教授のオフィスぐらいのものかもしれない。大学院のコースは一コース（週一

回、三時間のクラス）だけでも、一週間平均二〇〇ページぐらい課題書を読んでレポートを書いたりしなければならぬのでたいへんだ。それにチーム・ペーパー（小論文）を二、三かかっていると、生きている気がしない。英語を母国語とする学生にとってもたいへんなのに、留学生はすべての面でハンディを負っているだけになおさらだ。それを克服するには大きな情熱とそれを遂行するバイタリティ、それにある程度の知性も必要とされるだろう。多くの日本人学生が海外へ出て学んでいることと思うが、その何パーセントが満足に学位を手にして帰国の途につくであろうか。



中途半端でなく、せひとも学位を取得しようと思っている人は、しっかりと目的のものに、自分に何が欠けているのか、何を留意し、または修得していかなくてはかきか熱慮されるのが望ましいと思ふ。タイプライターは使えるのか、レポート作成は自分でできるのかなど、実務的な事も多いかと思われるが、学位留学で苦勞の経験を手で持っている人々に直接教えてもらうのもいいだろう。

(マック・ギル大学大学院政治学部)